

# 微弾性 クラック対策パテ

必需品

パラダイン

## 耐パテ60



【下塗用】

新築下地のクラック防止  
リフォーム下地のクラック補修

日本建築仕上材工業会登録ホルムアルデヒド放散量等級 F☆☆☆☆

### 用途

内装下地の目地処理／不陸調整

- ・合板(ベニヤ)／石膏ボードなどの目地  
ドア枠／窓枠回りのパテ処理
- ・リフォーム下地の補修

### 特長

微弾性パテ = 特殊石膏 + 特殊樹脂

↓  
強力な接着と微弾性で  
**クラックの発生を抑制**

#### 基本混水量

パテ 1 袋 (2.5kg) に対し、  
水 1.0～1.1ℓ を目安にして下さい。

下塗用/60 NET:2.5kg×2



クラックが入りやすい  
こんな場所に「耐パテ 60」

ウォールボンド工業株式会社

〒370-0603 群馬県邑楽郡邑楽町大字中野 130 TEL: 0276-88-2681(代表)

ホームページアドレス ぜひ、ご覧ください

<http://www.wallbond.jp>

パラダイン **耐パテ60**

壁紙施工用石膏系粉末パテ

【下塗り用】

日本建築仕上材工業会登録

ホルムアルデヒド放散量等級  
F☆☆☆☆

## 使用方法

- ①キレイな容器にキレイな水（パテ1袋／2.5kg に対し、水 1.0～1.1ℓ 目安）を入れ、そこへ「耐パテ 60」を少量ずつ添加し、丁寧に練って下さい。
- ②V 目地部に埋め込む様に塗布して下さい。  
※乾燥後の表面硬度が高く、サンダー掛けが困難なため、盛り込まずに掻き取る様に処理して下さい。
- ③下地の状況に応じて、ファイバーテープの併用を推奨します。  
※ファイバーテープを併用する場合は、耐パテ 60 を先入れして下さい。  
※動きやすい箇所の処理は、ファイバーテープを併用することで強度が増します。
- ④必要に応じて、当社下塗り用パテを塗布し、下地を平滑にして下さい。
- ⑤下地が平滑になったら、当社上塗り用パテを塗布し、仕上げを行って下さい。

## リフォーム時の施工

- ①クラック発生場所に対してカッター等でV溝を作り、シーラー セットアップ（標準希釈 1：2）を塗布して下さい。
- ②「耐パテ 60」を混練して下さい。  
（使用方法①をご参照下さい）
- ③「耐パテ 60」をV溝の奥まで充填される様に塗布して下さい。  
※乾燥後は表面硬度が高く、サンダー掛けが困難なため、段差部を除いて盛らない（掻き取る）様に塗布して下さい。
- ④下地の状況に応じて、ファイバーテープの併用を推奨します。  
※ファイバーテープを併用する場合は、耐パテ 60 を先入れして下さい。
- ⑤必要に応じて、当社下塗り用パテを塗布し、下地を平滑にして下さい。
- ⑥下地が平滑になったら、当社上塗り用パテを塗布し、仕上げを行って下さい。

## 注意事項

- 混練後 60 分以内に使い切る様にして下さい。
- 下地の状況により必ず適切なシーラー及びプライマー処理を行って下さい。  
※枠へ付着してしまった場合、すみやかに取り除いて下さい。
- 下地のジョイント部分には、必要に応じてファイバーテープのご使用を推奨します。  
※本製品はクラックの発生を抑制するもので、保証するものではありません。

## 保管上の注意

- 開封後は、密閉し湿度の少ない所へ保存して下さい。
- ※その他、詳しい注意事項は SDS をご参照下さい。

## こんな場所に「耐パテ60」



## 容量

- NET 2.5kg × 2袋（施工可能面積：約 100 m<sup>2</sup>）
- 梱包入数 1ケース=5kg（2.5kg×2袋入）

## ウォールボンド工業株式会社

本社／工場：群馬県邑楽郡邑楽町大字中野130（〒370-0603）  
TEL:0276-88-2681 FAX:0276-88-2686仙台出張所：宮城県仙台市泉区泉中央3-34-17（〒981-3133）  
（コニシ株式会社 仙台営業所内）